

2019年10月2日

「ぼく・ラボ」が2019年度「グッドデザイン賞」を受賞 賃貸住宅における防災意識向上を目指す“防災&暮らし研究室「ぼく・ラボ」”

大東建託リーシング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:守義浩)のグループ会社、大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、10月2日、当社が展開する“防災&暮らし研究室「ぼく・ラボ」”(以下、「ぼく・ラボ」)において、公益財団法人日本デザイン振興会(JDP)が主催する、2019年度「グッドデザイン賞」を受賞しました。

グッドデザイン賞は、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。

今回受賞した「ぼく・ラボ」は、人と人、人と地域を「つなぐ」ことを軸に、賃貸住宅における防災意識向上を目的として、防災を意識した賃貸住宅商品の開発や、事業所の防災ステーション化、地域住民参加型のワークショップ開催など様々な取り組みを行っています。

なお、10月31日(木)から11月4日(月・祝)までの5日間、東京ミッドタウンで開催される受賞展、「GOOD DESIGN EXHIBITION 2019」において、「ぼく・ラボ」が特別展示で紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2019 WEBサイト:<https://www.g-mark.org/gde/2019/index.html>

■防災&暮らし研究室「ぼく・ラボ」とは

自然災害の発生を止めることはできません。そこで、当社グループができることは、これまでに経験した被害を教訓により高い意識を持って防災に努めることではないか、そんな思いから立ち上げたのが「ぼく・ラボ」です。

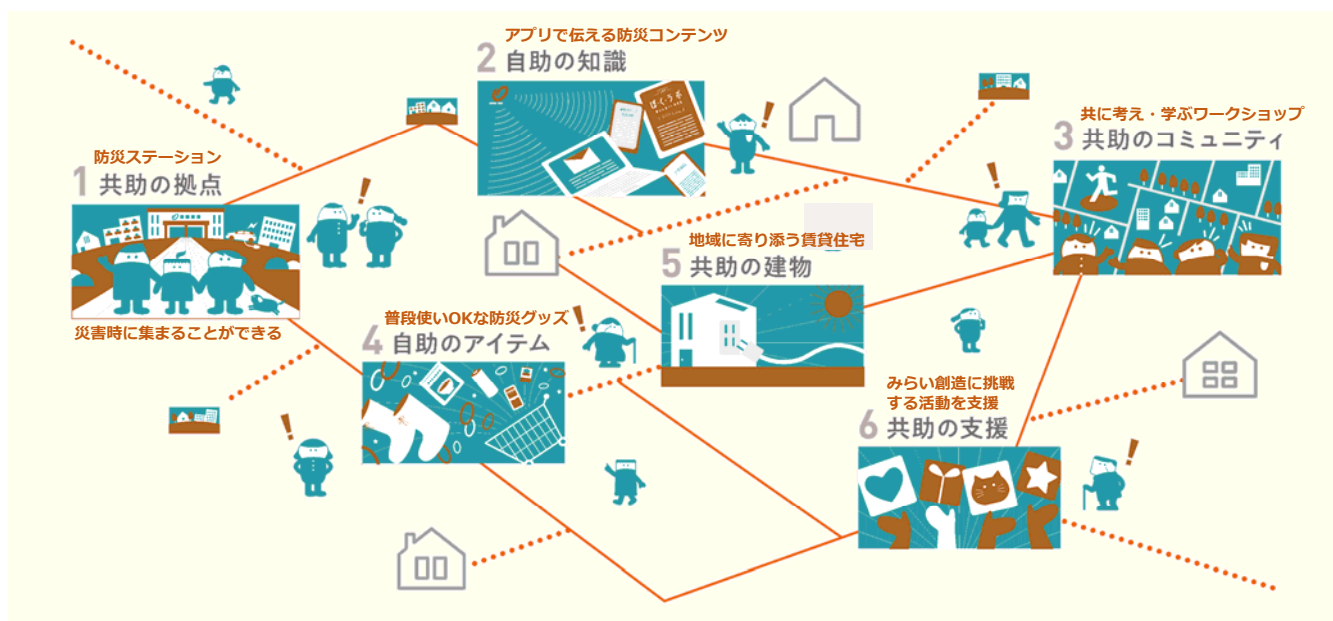
建物や設備面の防災強化はもちろんですが、賃貸住宅に暮らす一人ひとりが、自分ができることや周りのみんなと一緒に取り組めることは何かを考えることで、防災と暮らしのあり方を考えていきます。

ぼく・ラボWEBサイト:<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/homes/kurashi/bousai/boku-lab/vol01.html>



■賃貸住宅をとりまくコミュニティを暮らしの中で考える、多角的な活動を展開

人をつなぎ防災を伝える多角的なしなかけを、様々な人が様々なスタイルで暮らす賃貸住宅で展開していきます。



■防災&暮らし研究室「ぼ・く・ラボ」の取り組み

1. 地域住民との共助実現を目指す“防災拠点”

支店事務所の防災拠点化を図り、各種支援物資や給電設備等を配備した“ぼ・く・ラボステーション”を7拠点展開しています。今後は、全国36拠点に拡大すると同時に、ガスで炊き出しができる「ガスパルタンク」を全国27拠点に展開予定です。



ガスパルタンク

2. アプリで伝える“防災コンテンツ”

オーナー様・入居者様専用アプリで、居住地域の避難場所マップなどの「防災情報」や、WEBコンテンツ「ぼ・く・ラボ」による「日常生活につながる防災」ストーリーを発信しています。



3. 共に考え・学ぶ“ワークショップ”

全国各地で“地域のコミュニケーション活性化”を目指し、オーナー様や入居者様、地域の方、従業員が参加し、「防災への向き合い方」を学ぶワークショップを実施しています。



ワークショップの様子
(2018年7月21日・仙台南支店)



4. 普段使いもできる“防災グッズ”

入居者様向け通販サイト「DK SELECT mall」にて防災グッズを販売。防災ガール監修の普段使いできる防災グッズや、災害時に役立つアイテムを開発・企画しています。



「いつも」の時も「もしも」の時も使える防災グッズ
©シバタ工業株式会社



5. 地域の人に寄り添う“賃貸住宅”

災害時、地域の方も電源が使える太陽光パネルを備えた賃貸住宅「SOLEIL(ソレイユ)」を販売開始。また、建物の建築中にも現場の仮囲い※に避難所や防災マップを掲載し、地域の方々への防災意識向上も促進しています。



ルタンソレイユ外観イメージ

※工事現場内外の安全確保のため一定期間(3カ月～1年程度)現場周囲に設ける囲いのこと

6. みらい創造に挑戦する“活動へ支援”

大東建託グループは2015年より、従業員と会社の共同基金「みらい基金」を実施。地方創生や災害復興に関与する団体を支援しています。



大東建託グループ
みらい基金

■審査委員の総評(原文ママ)

様々な企業の防災プロジェクトが応募されていた中で、大東建託の取り組みはブランディング的にみても社内での統制・横串的なマネジメントがうまく設計できているように感じた。いつか必ずくる直下型地震。それまでに出来る限り、防災はみんなの取り組みとして広めてほしいと願っているだけに、応援したい仕組みである。さらにどう楽しませるかに工夫の余地があるので、これからの発展を期待したい。

■グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

グッドデザイン賞WEBサイト：<http://www.g-mark.org/>



GOOD
DESIGN
AWARD
2019

「Gマーク」

<本件に関するお問い合わせ>

大東建託株式会社 広報部 TEL:03-6718-9174